

麻生医療福祉専門学校福岡校

教育目標（育成人材像）

【社会福祉科】

人間力を備え、周りの人に信頼され、社会で活躍できるジェネラリストを育成する。

※人間力＝創造力、表現力、問題解決力、気づく力、主体性、リーダーシップ、自己と向き合う力、人と向き合う力、精神力

〔専門性〕

- ①（学習内容）社会の出来事・課題を深掘りし、専門職となるための基礎を養う。
- ②（学習態度・意欲）柔軟な発想、創造力を日ごろの授業や現場、自身の将来像と結び付け、専門職になるための自覚を養う。

〔人間性〕

- ③（人間関係）社会の中での人との関わり方・集団の中での自身のあり方について理解し、社会に向けて発信できる。
- ④（自己理解）自己覚知を深め、社会の中で自分を活かす方法を身につける。

【こども未来学科】

人格形成の上で重要な乳幼児期に関わる保育者の役割を認識し、保育のスペシャリストとして、こどもたちの成長に寄り添い、多様化する保育ニーズに対応できる実践力・柔軟性を持ち、誰からも愛され信頼される人間性豊かな保育者を育成する

【医療秘書・事務科】

診療報酬請求事務を含む医療事務に必要な専門科目を中心に学び、幅広い知識と豊かな人間性が必要とされる医療事務職員を養成する。また、患者に対する適切な接遇マナーや迅速なコンピュータオペレーションなど病院や診療所に必要な基本的要素をすべて取り入れた総合カリキュラムで、より質の高い社会性を持った人材を育成する。

【診療情報管理士科】

診療記録を正確に管理・分析するために必要な医療の知識を幅広く学び、診療情報管理士資格の取得を目指す。ITの知識と技術を利用して様々な問題解決、および効率化を提案、大量の診療記録を一元管理しながら情報分析を行い、含まれる価値のあるデータを見つけ出す。また院内システム管理も担当し、医療・ITともに高度な知識を有する人材を育成する。

【国際介護福祉科】

介護福祉のスペシャリストとして将来広く活躍するために、日本の文化や福祉観、日本語を学ぶことを通じて、国際的にも活躍することができる、人種、国籍を超えた倫理観を備えた専門職を育成する。

【福祉心理学科】

精神保健福祉及び社会福祉領域に関する学問をベースに、心理学やカウンセリング技術、セラピー等の学びを通して自己理解を深め、他者を知り、様々な立場の人の心を理解し、その人が幸せになるための具体的な援助を行うことができる相談援助専門職を育成する。

【介護福祉科】

介護福祉のスペシャリストとして、高齢者・障害者の専門的な支援に必要な知識及び技術、豊かな感性と適格な判断力、尊厳保持のための高い倫理観を基礎として、主体的に考える力、実践・調整力を身につけた即戦力となる人材を育成する。

【ソーシャルワーカー科】

地域社会のすべての人々の尊厳保持と自立を尊重でき、支援が必要なすべての人々の権利を擁護し、エンパワーメントすることができ、福祉のスペシャリストとして幅広い分野で活躍できる人材を育成する。